

## SSD vs. HDD : 数字による比較

半導体ドライブ (SSD) については、検討すべきいくつかの指標がある。その中には読者の皆さんが今まで検討したことがない指標も含まれているかも知れない。我々は皆、ギガバイト (容量) あたりの単価という表現については、よく知っているし、おそらくSSDとHDDについての価格も、すぐに言うことができるだろう。容量あたりの単価と同じように重要な二つの指標が、IOPSあたりの単価とWATT (消費電力) あたりの単価である。全てのフォームファクターを含むこれらのストレージ・デバイスの仕様を比較すると、SSDとHDDの間には、これらの指標には、かなり大きな違いがあることが分かる。下記の表に示したのは範囲であり、各カテゴリーのデバイスごとにその値は変わってくる。価格は変動するものなので、この価格データは、あくまで参考値として考えて頂きたい。

ストレージ・デバイスのタイプ	\$/GB	\$/IOPS	IOPS/WATT
シングルレベル・セル (SLC) SSD	\$10 to \$40	\$0.005 to \$0.15	1,000 to 15,000
マルチレベル・セル (MLC) SSD	\$1 to \$3	\$0.004 to \$0.05	1,000 to 15,000
エンタープライズHDD	\$0.50 to \$1	\$1 to \$3	10 to 30
デスクトップHDD	\$0.05 to \$0.10	\$1 to \$4	10 to 40

**結論:** SSDはギガバイトあたりの単価は単位がドルだが、IOPS単価は単位がセント。一方、HDDはギガバイトあたりがセントで、IOPSがドルになっている。